

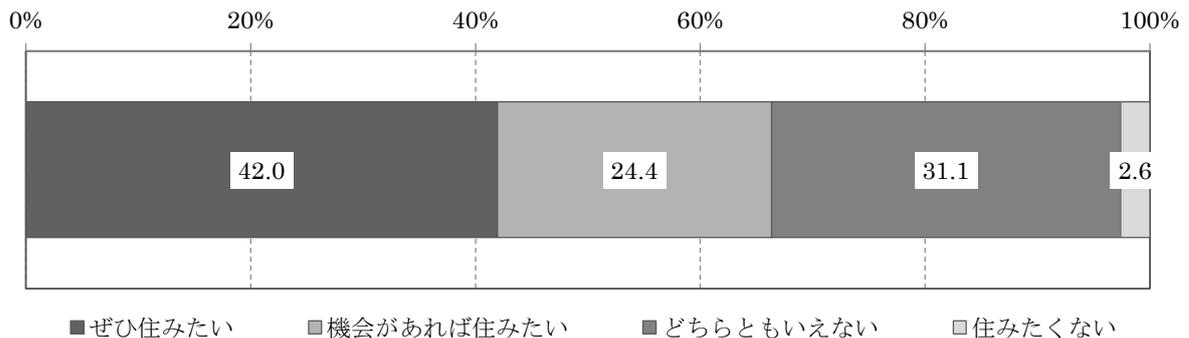
## 問7 将来岐阜県に住みたいか

問7 すべての方にお尋ねします。  
将来岐阜県に住みたいと思いますか。(1つだけ)

全体(図7-1)で見ると、「ぜひ住みたい」が42.0%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が31.1%、「機会があれば住みたい」が24.4%、「住みたくない」が2.6%の順となっている。

図7-1 将来岐阜県に住みたいか

回答者数(n=193)

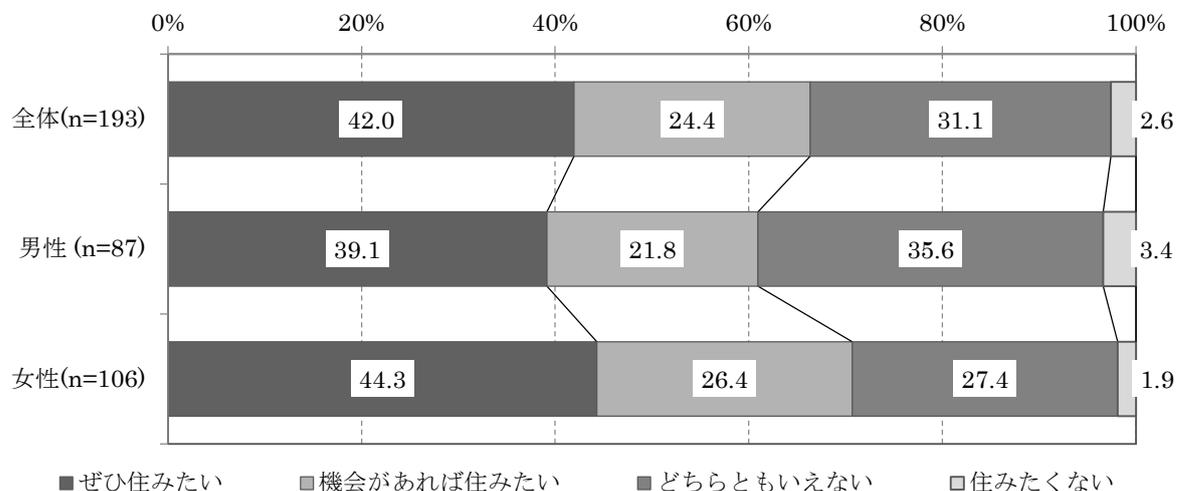


※「住みたくない」の理由

- ・地元に戻るから。
- ・地元は十分味わったので別の場所で暮らしたい。岐阜県はもう地元という位置付けになっている。ただ歳をとったら戻りたくなるかもしれない。
- ・交通の便が悪い。面白いイベントがない。
- ・名古屋市出身であり、名古屋の方が遥かに魅力がある。

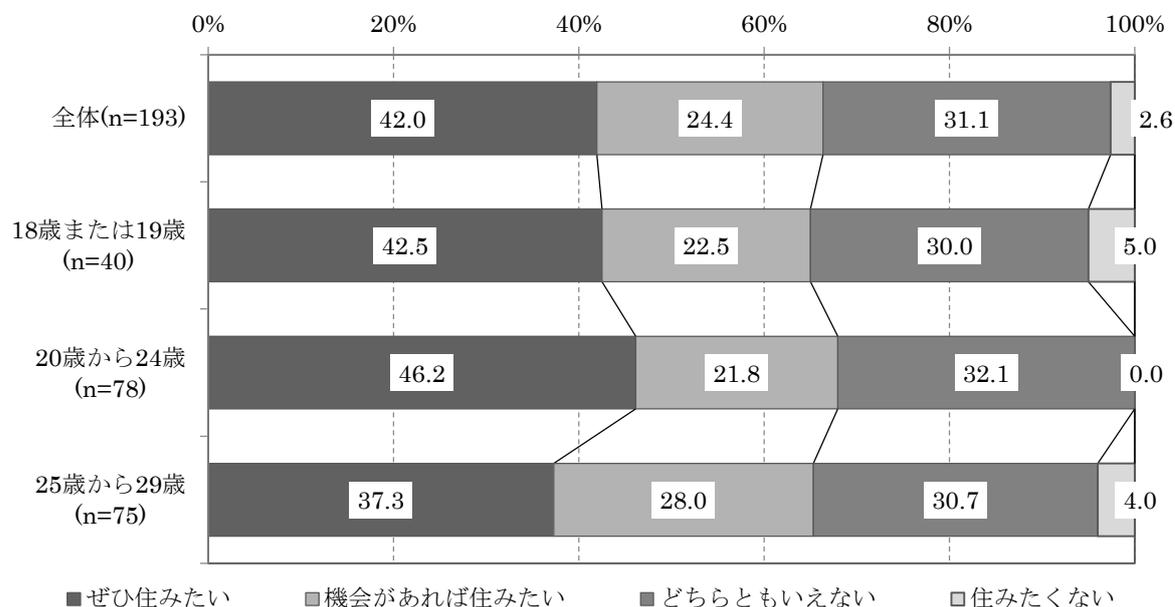
性別(図7-2)で見ると、男女ともに「ぜひ住みたい」が最も高く、男性は39.1%、女性は44.3%となっている。そのうち、女性は「ぜひ住みたい」「機会があれば住みたい」の合計が70%を超えている。

図7-2【性別】 将来岐阜県に住みたいか



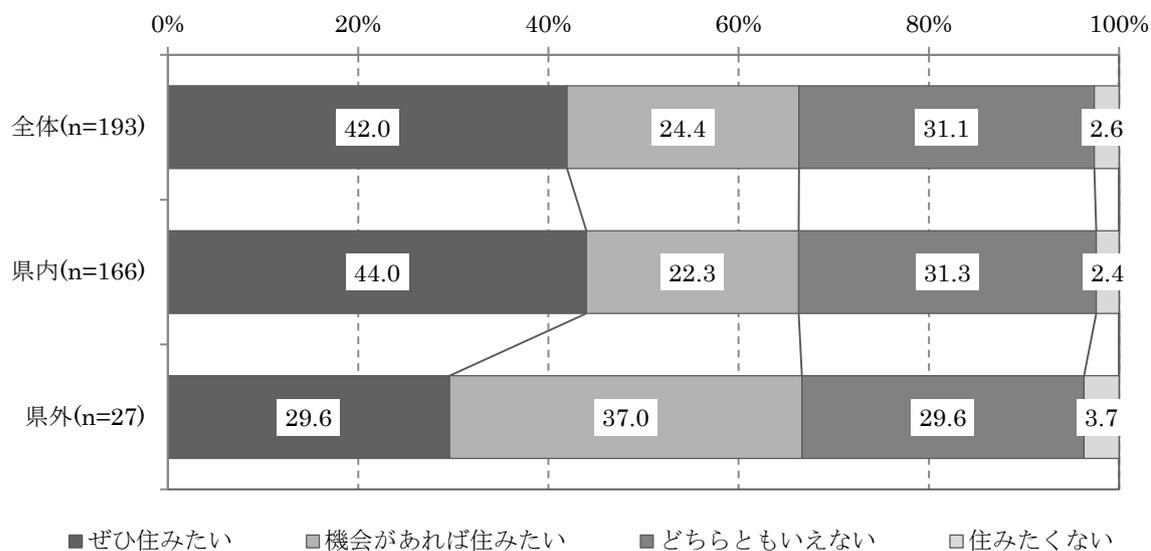
年代別（図 7-3）で見ると、いずれの年代においても「ぜひ住みたい」が最も高く、そのうち 20 歳から 24 歳は 46.2%と最も高くなっている。またいずれの年代においても「ぜひ住みたい」「機会があれば住みたい」の合計が 60%を超えている。

図 7-3 【年代別】 将来岐阜県に住みたいか



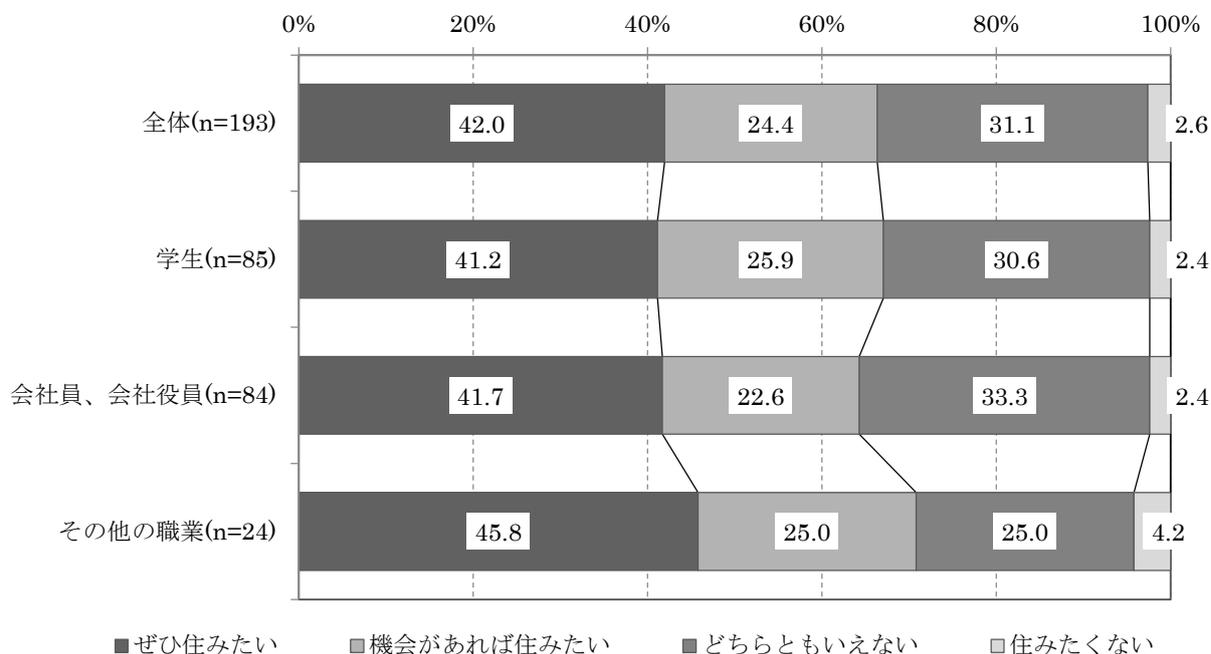
居住圏域別（図 7-4）で見ると、県内は「ぜひ住みたい」が 44.0%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が 31.3%、「機会があれば住みたい」が 22.3%の順になっている。県外は「機会があれば住みたい」が 37.0%と最も高く、次いで「ぜひ住みたい」「どちらともいえない」がともに 29.6%となっている。

図 7-4 【居住圏域別】 将来岐阜県に住みたいか



職業別（図 7-5）で見ると、いずれの職業においても「ぜひ住みたい」「機会があれば住みたい」の合計が60%を超えている。そのうちその他の職業は「ぜひ住みたい」「機会があれば住みたい」の合計が70%を超えている。

図 7-5 【職業別】 将来岐阜県に住みたいか



婚姻の状況別（図 7-6）で見ると、既婚、独身ともに「ぜひ住みたい」が最も高く、既婚は39.4%、独身は42.5%となっている。また、既婚、独身ともに「ぜひ住みたい」「機会があれば住みたい」の合計が60%を超えている。

図 7-6 【婚姻の状況別】 将来岐阜県に住みたいか

